

変わる! 蒲田。

蒲田駅周辺再編プロジェクト

PAST



NOW



FUTURE



大田区



「蒲田駅周辺地区ブランドデザイン」の重点課題としている「駅を中心とする地区整備」について、駅前広場を中心に、課題解決のための必要な施設整備と実現化に向けた手順、整備の条件などを整理しました。蒲田駅周辺再編プロジェクトの実現に向けて区民の皆様とともに推進してまいります。



蒲田駅前空間に求められる「新たなまちづくり」

戦災復興の土地区画整理事業により形成されてきた蒲田駅周辺のまちの骨格は、都市基盤や建物の老朽化、都市としての機能不足など、現在の社会・経済情勢への不適合が顕在化しています。

また、羽田空港の国際化、近隣都市の再開発、交通環境の変化、少子高齢社会などに対応し、環境配慮も含めた新たなまちづくりが求められており、様々な活動が集約的に展開され、大量のエネルギーを消費する都市としても、地球温暖化ガス(二酸化炭素)排出量を低減する都市再生が必要とされています。



駅前空間
 駅を中心とした概ね半径200mのうち、駅舎・駅ビル、駅前広場、駅直近街区、主要道路及びその沿道街区

駅前空間の現況課題

歩行者環境

- ・混雑する駅前広場内や周辺の歩道での歩行者と自転車との錯綜
- ・歩行者動線に影響する駅前広場の形状
- ・滞留スペースなどのゆとり空間の不足

蒲田駅東西の連絡性

West ↔ East

- ・中央連絡通路の屈曲した形状による歩行者動線の錯綜と視認性の欠如
- ・北側地下通路のバリアフリー未対応、防犯面での不安
- ・災害時の東西間避難動線の安全性の不安

公共交通利用

- ・駅前広場周辺に分散しているバスの乗降場による利便性の低下
- ・歩道でのバス降車場利用者と歩行者の錯綜
- ・駅前広場内でのバス・タクシーと一般車両の動線の交錯
- ・道路上のタクシーの滞留

自転車利用

- ・解消が必要な暫定自転車駐車場
- ・駅周辺の放置自転車による歩行者や緊急車両通行の妨げ

建物の老朽化

- ・駅前広場周辺建物の老朽化による防災性の懸念

都市環境・景観

- ・環境負荷の低い建物への更新など環境配慮の必要性

駅前空間の将来像

環境にやさしく、快適で更なる活力を生み出す都市再生により「人が集い・にぎわう、国際都市おおたの交通結節拠点・蒲田」

駅前空間再編方針

都市基盤

- ① 駅前広場の歩行者環境の改善、交通機能の向上
- ② 公共交通利便性の改善
- ③ 公共自転車駐車場の再編、自転車通行環境の改善
- ④ 駅東西回遊性・連絡性の強化

都市防災

- ① 防災機能を高める基盤施設などの整備
- ② 老朽化建物の建替え促進

都市環境

- ① 地域の玄関口としての駅前空間の形成
- ② 京急蒲田駅周辺との一体的な歩行者空間の形成
- ③ 活気や潤いなどが感じられる魅力あるまちなみの形成
- ④ だれもが便利で快適なユニバーサルデザインのまちづくり
- ⑤ 環境にやさしい先進的なまちづくり

駅前空間形成の方向性

駅前広場、駅舎・駅ビル、周辺街区が一体となった快適性・機能性・利便性の高い駅前空間をつくります。

快適で安全な歩行者空間
 安心・安全な都市空間
 環境にやさしい都市空間

**快適性
機能性
利便性**

快適な自転車利用空間
 駅東西が一体となった回遊性の高い空間
 便利で快適な交通結節空間

駅前空間整備の方向性

西口は東急線との結節や商店街につながるオープンスペース、東口は広域的バス交通ネットワークの拠点、京急蒲田駅方面への商店街の連続性などの特徴があり、これらを踏まえて整備することが求められます。東西駅前広場のほか、課題となっている自由通路、駅前周辺街区などの整備の方向性を整理します。

自由通路・連絡通路

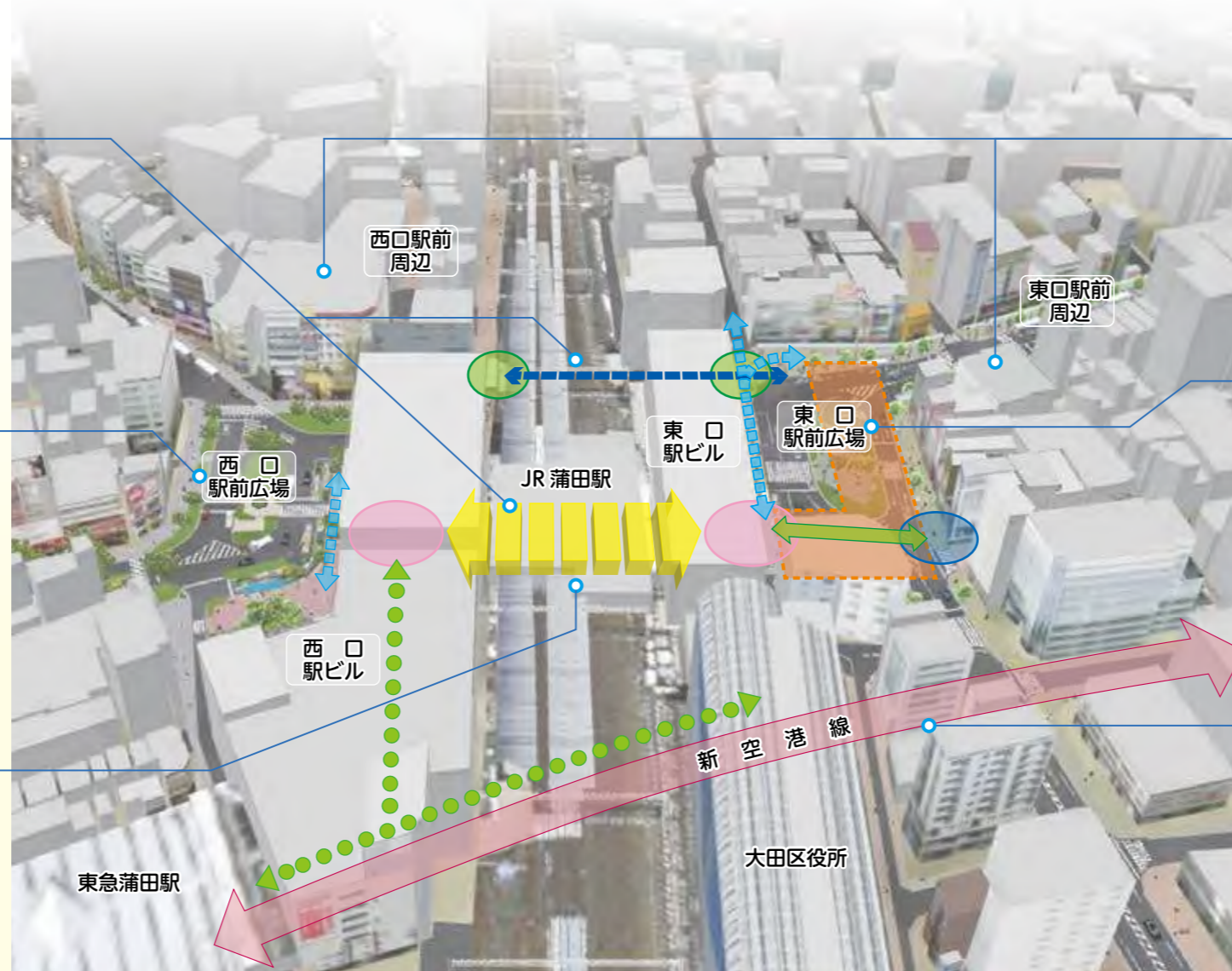
- 歩行者環境の改善と回遊性を高める駅東西を結ぶ自由通路の整備
- 新空港線整備を踏まえた鉄道利用連絡通路の整備
- 駅東西の通行を可能にする自転車用地下東西連絡通路の整備

西口駅前広場

- 快適な空間やにぎわいを創出するオープンスペースの確保
- 円滑に移動できる歩行者動線や歩行者環境を改善する歩道の整備
- 歩行者動線・交通量を踏まえた交通施設の再配置
- 新空港線整備に対応した交通結節空間整備

駅舎・駅ビル

- 建替え更新に合わせた安全で快適な公共空間の確保



駅前周辺街区

- 安全・安心な街区形成のための共同化などによる建替え
- 商業のまちとしてにぎわいを創出する建替え
- 環境負荷を低減した建替え

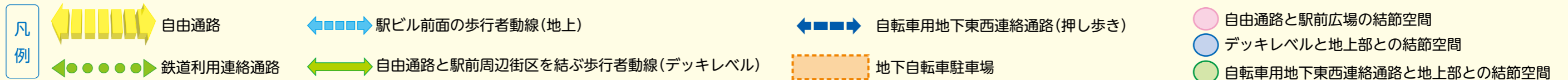
東口駅前広場

- 駅前空間整備のための面積拡張
- ゆとりある歩行者空間確保や回遊性を高める歩道の整備
- 乗換え利便性向上のための交通施設の集約
- 新空港線整備と連携した交通広場機能の向上
- 快適な自転車利用をめざした地下自転車駐車場の整備

新空港線

- 交通結節拠点としての新空港線の整備

- イメージ図及び記載内容については今後、地元関係者、関係機関等と協議し決定していきます。
- 図中の自由通路の位置は、現在のJRコンコースの位置付近に仮置きしたものです。
- 東口駅前広場は上空利用を想定し、仮置きした自由通路と直線状に接続するデッキレベルのイメージ例を示したものです。



駅前空間整備の進め方

駅前広場を中心とする都市基盤整備は、新空港線整備や駅舎・駅ビル、駅前周辺街区の更新と連携しながら段階的に進めていきます。

初動期整備

[~5年程度]

- 駅前空間再編の端緒となる公共空間を中心とした整備
- 蒲田駅周辺再編プロジェクト策定から5年以内を目途に着手

中・長期整備

[~10・20年程度]

- 新空港線整備や駅ビル・駅前周辺街区の建替えなどと連携した検討・整備
- 初動期整備に引き続き、実現化条件が整ったものから順次着手

東西連絡通路は関係事業者との検討により、必要な施設を整備します

- 東西駅前広場を直線で結ぶゆとりある中央自由通路の確保
- 中央自由通路と東西駅前広場を結ぶ動線のバリアフリー化
- 鉄道利用利便性に配慮した南側東西連絡通路の確保
- 北側自転車用地下東西連絡通路の再整備

駅前周辺街区は建替ルールなどにより、新たなまちの形成を促進します

- 建物の建替えに合わせた歩行者空間の確保
- 景観に配慮した蒲田の顔づくり
- 附置義務自転車駐車場の確保
- 東口駅前広場上空利用と周辺街区建物との接続

蒲田駅東口の整備

現在



初動期
整備イメージ



地下自転車駐車場 整備概要



- ◇3,000 台分以上を確保
- ◇平置きと機械式（水平型）の併用
- ◇3箇所に自転車の出入口を設置
- ◇2箇所に歩行者専用出入口を設置
- ◇自転車用地下東西連絡通路の確保



初動期

駅前広場南側の面積を拡張し、歩行者環境の改善を重視した駅前広場整備と新たに大規模な自転車駐車場を設置します。

- 駅ビル側歩道を大幅に拡幅し、駅とまちを結ぶ快適な歩行者動線を確認します。
- 補助 36 号線のバス降車場を広場内に配置し、バス利用の利便性を高めます。



- 交通島を活用したタクシー待機場を確保します。
- 駅街路 2 号線から補助 36 号線方向の一般車両の動線を分離し、駅前広場内への進入を抑制します。



- 地下自転車駐車場の整備で、暫定自転車駐車場を解消し、駅周辺の放置自転車をなくします。

中・長期

駅前空間を拡張し、交通広場機能と歩行者環境の更なる向上をめざした整備を進めます。

- 駅前広場上空利用による歩行者空間確保で、歩行者動線と自動車動線の交錯を解消
- 新空港線整備事業用地取得、駅ビル建替えと連携した駅前広場の交通施設再配置



駅前広場上空利用のイメージ▶

※掲載した画像は整備イメージです。実際の整備内容は、今後、地元関係者、関係機関等と協議し決定していきます。

蒲田駅西口の整備

現在



初動期
整備イメージ



初動期

喫緊の課題である歩行者環境を改善し、中・長期整備の端緒となる整備を行います。

- 広場南側の円形段差を撤去し、歩行者動線の改善と活用しやすいオープンスペースを確保します。
- 広場南側商店街前の歩道と車道の段差を解消し、歩行者環境を改善します。



- 広場北側歩道の植栽等の再配置により、バス降車場・駅間の歩行者動線を改善します。
- 広場北側の歩道と車道の段差を解消し、オープンスペースと歩行者環境を改善します。



中・長期

新空港線整備、駅ビル建替えと連携し、課題としている交通広場機能の向上をめざした整備を進めます。



- 初動期整備による歩行者の状況やオープンスペースの利用状況を踏まえた駅前広場の交通施設再配置
- 新空港線整備や駅ビルの建替えを踏まえた快適でゆとりある鉄道利用連絡通路の確保



※掲載した画像は整備イメージです。実際の整備内容は、今後、地元関係者、関係機関等と協議し決定していきます。

蒲田が、もっと魅力的なまちに変わります。

「蒲田駅周辺地区グランドデザイン」の将来像「にぎわいあふれる多文化都市、誰もが安心して気持ちよく過ごせる人にやさしい蒲田」の実現に向け、「蒲田駅周辺再編プロジェクト」策定を契機に、地域や関係者と連携しながら京急蒲田駅周辺と一体的にまちづくりを進めます。

既成市街地再整備による 「蒲田」の再活性

戦災復興の土地区画整理事業で形成されたまちを、「蒲田駅周辺再編プロジェクト」に基づく再整備によって蘇生します。

蒲田駅周辺・ 京急蒲田駅周辺の 一体的なまちづくり

京急蒲田駅周辺整備と連携し、都市機能と都市環境を充実します。

おもてなし・ にぎわい拠点づくり

羽田空港に一番近いにぎわい中心拠点「蒲田」として、国内外からの来街者が気持ちよく過ごせる環境をつくります。

暮らしやすい、 安全で利便性の高い まちづくり

住む人が安全で安心して生活できる環境をつくります。

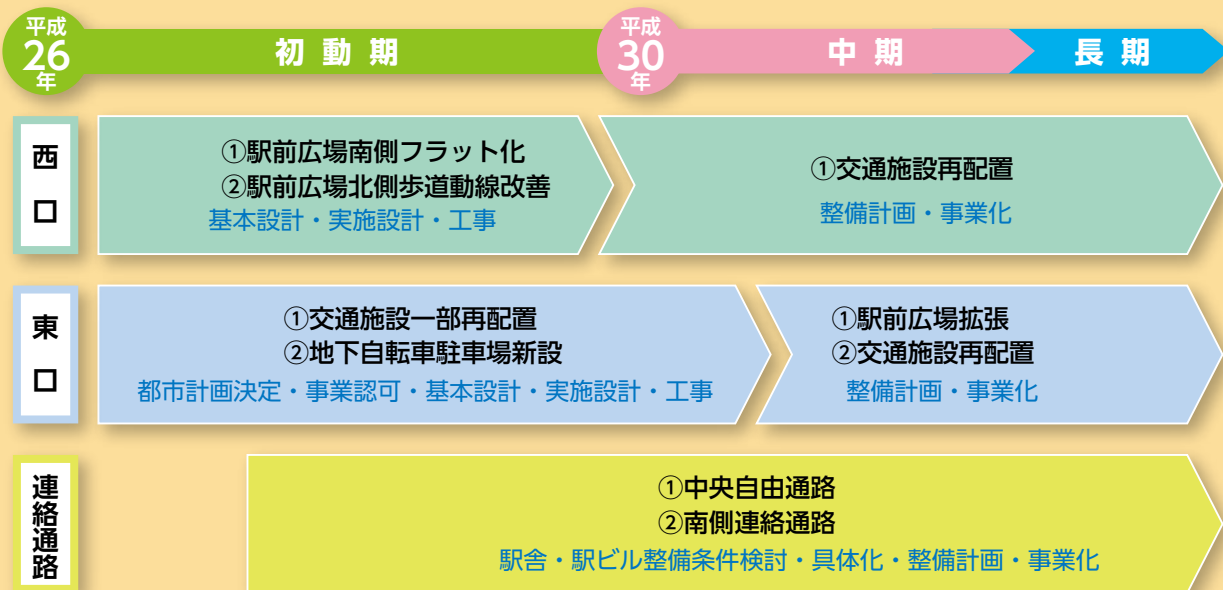


蒲田駅周辺再編プロジェクトの推進

「蒲田駅周辺再編プロジェクト」は、駅周辺整備の道標になるものです。公共施設整備は、区が主体となって地域や関係機関と連携して取り組むとともに、駅舎・駅ビルや周辺の建物は、本プロジェクトの整備の方向性を踏まえて更新されるよう、地元関係者・関係機関等と協議・検討を行いながら進めてまいります。

駅周辺の再整備は、蒲田のまちづくりにおいて重要な取り組みになります。今後も「蒲田都市づくり推進会議」により、継続して検討を行ってまいります。

公共施設整備の流れ



平成26年2月 発行／大田区まちづくり推進部都市開発課

〒144-8621 東京都大田区蒲田5-13-14 ☎03-5744-1339 ☎03-5744-1526

URL: <http://www.city.ota.tokyo.jp/>

蒲田駅周辺再編プロジェクト

検索